

■ 白鷹町史談会総会が開かれました

平成 29 年 6 月 3 日 (土) に、白鷹町史談会の総会が開かれました。その報告です。

- 1 期日 平成 29 年 6 月 3 日 (土)
- 2 時間 13:30～
- 3 会場 白鷹町中央公民館
- 4 内容

(総会)

議事

- (1) 平成 28 年度事業報告並びに収支決算報告
- (2) 平成 29 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案)
- (3) その他

(研修会)

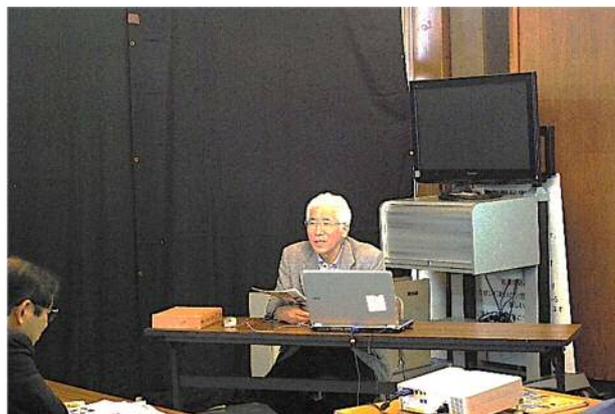
- (1) 「白鷹町の紅花の現在と未来」
会員 今野正明氏
- (2) 「南方熊楠を語る」
会員 江口儀雄氏

(懇親会) 会費 1,000 円

研修会の発表では、江戸時代の初め頃から当地の特産物とされる紅花について、栽培が途絶えていたのを復活させた今野正明さんが、現状と未来の姿を語ってくださいました。



江口さんのお話は生誕 150 年にあたる南方熊楠 (みなかた くまぐす) という博物学者、生物学者、民俗学者のお話でした。南方のたいへんおもしろい経歴や研究業績などをお話してくださいました。



総会後は懇親会でした。2 次会も含めて楽しい 1 日になりました。



■ 史談会研修旅行のご案内

白鷹町史談会恒例の「文化財めぐり (研修旅行)」を実施します。今年は、芭蕉の足跡をたどってみることと最上の文化を知ることの 2 つをねらいにしました。日程と主な見学地を下に記しますので、みなさんふるって御参加ください。

- 1 期日 平成 29 年 10 月 25 日 (水)
- 2 時間
集合 午前 7 時 50 分
荒砥地区コミュニティセンター
出発 午前 8 時
解散 午後 5 時 30 分 (予定)
- 3 見学予定地
 - ①大石田最上川河岸 (大石田町・山刀伐峠)
 - ②境田分水嶺 (最上町)
 - ③封人の家 (最上町)
 - ④富山馬頭観音 (最上町・最上 33 観音 31 番札所)
 - ⑤新庄市ふるさと歴史センター



史談会副会長 平吹利数

4 参加料 会員は無料

■ 徒然に

課題が2つあります。

1つは入会案内のチラシを作ること。

2つめは、若い人たちにもアピールするにはどうしたらよいかということ。

1つ目の入会案内のチラシは、少し時間をかければ作れるかなと考えています。何とか11月12日までは間に合わせて、配布したいと考えています。

2つ目は大変です。会報を若い人に読んでもらうにはどうしたらよいかということについて、もっとも若い会員の石井さんと話したことがあります。若い人たちはなかなか面倒な歴史に飛びつく人は少ないけれど、物語のようなものには興味を示してくれそうだよということを教えてもらいました。

それなら『遠野物語』のようなものが作ればいいのかとも考えます。荒砥の『あらと百物語』（1991年）をはじめとして、各地区のものを集めながら少しずつ紹介しようとも思います。みなさんからの御教授をお願いします。

また、このごろ訳あって先人の仕事を丁寧に見ています。本会の先輩である荒川幸一さんや金田章さんが手がけられた『青木家文書 萬金銀請取拂帳』の活字本（1998年）ではさまざまなことを教えられました。

先々のことを見通すことなどはなかなかできません。私のしていることなどは、多くの場合、先にどんな役に立つのかということをはっきり示せないことばかりです。ただ、今しておかなければとか、何とかしたいものだ、あるいは今これに興味があるというものです。それをできるだけ丁寧に、調べたり記したりしておくことかなと考えています。

もう1つお願いです。「大黒様」のことを少し話さなければならなくなりました。「耳あけ」について知りたいので、まだやっている方は教えてください。

(守谷英一)

4 会費 会員 1,500 円 (見学科含み)

5 申込み (定員 25 人)

事務局：白鷹町教育委員会
生涯学習・文化振興係

Tel 0238-85-6146 (直通)

FAX 0238-85-2183

※10月20日(金)まで
(定員になり次第締め切ります。
早めにお申し込みください。)

■ 史談会研修会を開催します

観音寺観音堂(深山観音堂)の屋根の葺き替え工事が完了しました。この機に観音寺観音堂をテーマとした研修会を行います。

日程は下記のとおりです。ふるって御参加ください。

- 1 日時 平成29年11月12日(日)
午前10時から12時まで
- 2 会場 ハーモニープラザ
(鮎貝地区コミュニティセンター)
- 3 内容
①観音寺観音堂保存修理事業報告
教育委員会 斎藤久美子
②観音寺観音堂千手観音像のルーツ